



# 茨木工科高校だより 第97号 平成28年4月

輝く自分を見つけよう！ ここに科学の力あり！

## 新着任校長より「ご挨拶」



この春、茨木工科高校の校長に着任いたしました田尻 肇（たじり はじめ）と申します。

朝、本校の教員とともに通用門において、登校してくる生徒への挨拶運動を行っているのですが、同時に近隣住民の方と触れ合いながら、地元の大切さを実感しています。

本校は、ここ数年、実習で制作したアルミ製の朝礼台を地元の小中学校に寄贈したり、茨木市のイルミネーション事業に参画させていただくなど、「ものづくり技術」を活用した地域交流をしています。この取り組みは、地域貢献と同時に、本校生徒にとっても大切な経験であり、ぜひ今後も継続していきたいと考えています。

社会は飛躍的に発展し、学校現場においても、様々なことがコンピューターで一括管理されるなど、合理化や効率化が進みました。求められる学力観も大きく変化しています。「不易流行」という言葉を引用するとすれば、今まさに教育界は「流行」を追求する時代と言えるでしょう。

しかし、このような時代であるからこそ、地域を含めた様々な人との触れ合いを通じて、将来を担う若者たちに豊かな心を育てることが大切になってきます。

時の流れを読み、時に必要な力をつける教育を実践すること。これは教育のミッションであることに相違ありません。しかし、私はその中においても常に、『教育とは「人」を育てること』という「不易」を忘れず、生徒一人ひとりを大切にしたい学校づくりを進めていきたいと考えています。

地域の皆様方におかれましては、引き続き、本校教育活動にご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

回 覧										

裏面もご覧ください。

## 12期生が入学しました

4月8日（金）に工科高校第12回入学式を行いました。座席が足りなくなるほど多くの保護者、ご家族に参列をいただきました。新入生は緊張した面持ちで、これから始まる高校生活に期待と不安を胸に抱きながら、校長、PTA会長の話に耳を傾けていました。校長は、心にとどめてほしい二つのこととして、「自らの将来に夢を持ち、その実現に向けて前向きに取り組んでほしい」「“ルールを守る”“時間を守る”“挨拶ができる”といった社会を生き抜くために必要な力をつけて欲しい。大切なことは、人として立派に成長することです」と式辞の中で述べられました。生徒がこの“心にとどめてほしいこと”を忘れず、高校生活3年間で成長できるよう、教職員一同、教育活動に取り組んでまいります。



式辞を述べる 田尻 肇 校長

## 自転車交通安全講習を開催しました。

1年生は4月15日（金）に、また、2、3年生は4月20日（水）に、大阪府警茨木署の方と、茨木市道路交通課の方をお迎えし、自転車交通安全講習を開催しました。

まず警察の方から、交通ルールの話がありました。



警察の方



茨木市の方

その後、茨木市の方から交通ルールをクイズで楽しく教えていただくとともに、自転車事故の動画をもとに自転車の危険運転について、話をさせていただきました。

4月27日(水)  
避難訓練

5月7日(土)  
第1回学級委員会

5月11日(水)  
3年薬物乱用防止教室

5月12日(木)  
午前授業、一斉清掃、  
学校集会

5月13日(金)~19日(木)  
一学期中間考査

5月20日(金) 遠足